

みんな違ってみんないい

「あの子と誕生月が同じなのに、うちの子はまだ喋らない」「〇歳になったのにまだできない」

同年齢の子どもやインターネット・育児書などの情報と我が子を比べて、悩んでいるお母さんをよく見かけます。

インターネットなどに記載されている時期は大まかな目安であり、全ての子どもに当てはまるわけではありません。発達の流れを把握するための参考にしましょう。

例えば、子どもは急にトイレで排泄が出来るようになるわけではありません。2歳になったから「トイレに座らせよう」ではなく、

①オムツが濡れていない時間が長くなってきた。



②トイレやパンツに興味を持ってきた。



③1日1回座ってみる。

というように、段階を踏むことが大事です。

子どもにはそれぞれ個人差があります。その子一人ひとりの成長している姿を見つけ、たくさん褒めてあげてください。そのことが自信になり、次の成長につながることでしょう。

また、子どもの発達で悩んだり、話を聞いて欲しかったりするときは、ぜひ子育て支援コーディネーターまでご相談ください。

●問い合わせ先

子育て支援コーディネーター

▽☎(923)1118

